

## 市有建築物の煙突について

煙突に使用されるアスベスト含有断熱材はレベル2建材であり、健全な使用状況ではアスベストの飛散性は低いものとされているが、次の対策を講じ、適切に対応していく

- 煙突の調査を実施し、アスベスト含有の有無、劣化状況の確認を行う
- アスベスト含有の断熱材を使用している煙突については、計画的に改修する

### 平成29年度

#### ■市有建築物の煙突調査

昨年度に実施した全市有施設の煙突調査の結果(平成29年10月 平成29年度第2回本部会議で報告)を基にさらに調査を進めた結果、現在は下記のとおり把握状況で、適切に管理されていた。

(アスベスト有の可能性のある煙突) ※みなし含有を含む

煙突としての使用	本数	対応
使用中	12本	除去、囲い込み等の改修工事の計画を策定
使用していない	13本	平成29年度中に「囲い込み」を実施済み・・・12本 平成30年度に施設解体予定・・・1本

※みなし含有…書面、現地調査でアスベストの有無が不明なときに、吹付材以外の建材は、分析調査を行わずに石綿則や大防法の調査結果として「アスベスト有り」とみなすことができる。(石綿則第3条第2項、平成26年5月29日環水大大発第1405294号)

### 平成30年度

#### ■使用中の煙突の改修工事を計画的に実施するための方針策定

所管課	施設名
子ども育成課	日高少年自然の家
長寿支援課	共同浴場(布袋温泉)
長寿支援課	美原総合福祉会館(美原老人福祉センター)
長寿支援課	北老人福祉センター
長寿支援課	堺老人福祉センター
西保健センター	鳳保健文化センター
三宝水再生センター	浜寺下水ポンプ場
スポーツ施設課	金岡公園体育館 自家発電用
スポーツ施設課	金岡公園体育館 空調用
総務課	本庁舎 高層館
中区企画総務課	中区役所
長寿支援課	東老人福祉センター

#### (改修工事方針)

- 予算及び執行体制上、優先順位を付け、計画的に改修工事を行う。
- 煙突の建設年や施設の構造等により順位付けを行う。
- 改修工事を施工する上で、煙突の使用を中断できるか等、各施設の事情を考慮し、最適な工事内容を検討の上、設計を行う。
- アスベスト含有が無しの場合や施設の運営方針等によって順次順位の見直しを行う。